

会社概要

「こころを包む」

高度成長期、バブル崩壊、そして長引く不況・・・。私共の業界もまた大きな時代の波に洗われました。こうした中であっても、私をはじめナカオサに働くひとりひとりが「こころを包む」を合い言葉に、この仕事に想いと誇りを持ってを幸せだと思います。これからの新しい時代と考えるとき、多様化する商品にともなう目的と機能が「箱」にも求められています。日々、進化する情報と技術機械の導入も必要です。

しかし、何よりも私が大切に思うのは、様々な経験をかさねたからこそ、ナカオサが皆様に提供できる新しい価値と思っています。

代表取締役 社長 仲長 孝



名称	株式会社ナカオサ
創業	昭和25年
設立	昭和29年
資本金	2000万円
年商	20億円
代表取締役	仲長 孝
従業員数	76名・パートタイマー20名
グループ会社	ナカオサ印刷株式会社

業務内容

企画・制作

箱に求められる様々な目的と機能のご提案をいたします。

製版・刷版

お客様が求める「色」を忠実に再現するため、カラーマネジメントに取り組んでおります。

表面加工

PP貼り、スポットプレスやエンボス加工など様々な表面加工もご相談ください。

抜き

ベーク面版の使用により打抜き精度を上げ、加工品質を向上させます。

窓貼り加工

小さな窓(20mm×20mm)から大きな窓(650mm×390mm)まで、様々な形状で対応できます。

セットアップ

常時20～30名のスタッフを揃え、各種ギフト商品などの詰め合わせをお手伝いしています。

配送

自社便ならではの細かな対応で、朝一番や深夜の納品や引き取りにも応じます。

沿革

昭和25年	先代・仲長 孝一復員後、個人にて創業
昭和29年	有限会社「仲長紙店」を興す
昭和35年	株式会社ナカオサに組織変更
昭和37年	ナカオサ印刷株式会社設立
昭和48年	一貫生産設備の印刷紙器工場の新設
昭和56年	5色オフセット印刷機導入
昭和60年	流通加工業務(セットアップ業務)開始
平成2年	二代目・仲長 孝 取締役社長に就任
平成7年	パッケージプラザ・ナカオサをオープン
平成8年	UV印刷機・トリミングマシン・故紙処理機の導入
平成11年	hhs噴射糊装置付ストレートグラuer導入 平型殖版機PC-7011導入
平成12年	高精度紙器設計、面版加工機導入
平成13年	自動平盤打抜き機BOBST SP-102EII導入、新事務所移転
平成14年	ISO9001:2000認証取得
平成14年	ストレートグラuer BOBST メディアAII導入
平成16年	サンプルカットマシンARTIOS CAD導入
平成17年	CTP装置 CREO Lotem800II Quantum導入 カラーマネジメント実施により大判プリンタ EPSON PX10000導入
平成17年	オフセット印刷機 6色UV、コーター付 ROLAND R706LV導入 ストレートグラuer 菅野GM-650導入

アクセス

住所

千葉県野田市中野台383

TEL

04-7125-5591

FAX

04-7125-8808

